



2021年1月29日

各位

会社名 プロパティデータバンク株式会社
代表者名 代表取締役社長 板谷 敏正
(コード番号: 4389 東証マザーズ)
問合せ先 常務取締役 企画管理本部長 大田 武
(TEL. 03-5777-3468)

2021年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年1月29日開催の取締役会において、2020年4月28日に公表いたしました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績予想及び配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正について

(1) 当期の通期業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,126	百万円 370	百万円 368	百万円 250	円 銭 43.27
今回修正予想(B)	2,133	462	463	315	54.45
増減額(B-A)	6	91	95	64	—
増減率(%)	0.3	24.7	25.8	25.8	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	1,844	318	319	217	37.03

- (注) 1. 当社は、2020年3月30日開催の取締役会において、自己株式の取得を決議しました。業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しております。
2. 当社は、2020年7月21日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行うことを決議しました。業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の処分の影響を考慮しております。

(2) 修正の理由

当社は、中長期的な成長を実現するための積極的な人材採用を計画しておりますが、機動的な採用を実施しつつ、プロフィットセンターをクラウド事業本部に統合する組織改編等による業務効率化に努めました結果、販売費及び一般管理費が計画を大幅に下回る見通しとなりました。

また、複数の大型案件の利用開始や既存顧客の堅調な利用拡大に加え、ソリューションサー

ビス案件における案件執行力の向上により売上原価が減少したため、前回の業績予想を上回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。経営基盤の強化及び積極的な事業展開のための内部留保を確保しつつ、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を勘案し、株主の皆様に対する利益還元を検討することを配当の基本方針としております。

この基本方針及び今回の業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を前回より2円増配し11円00銭に修正することといたしました。

(2) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2020年4月28日)		9円00銭	9円00銭
今 回 修 正 予 想		11円00銭	11円00銭
当 期 実 績	0円00銭		
前 期 実 績 (2020年3月期)	—	8円34銭	8円34銭

(注) 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上